宮城県大崎市

ふるさと納税の活用実績　～令和7年度～

大崎市公式キャラクター
パタ崎さん

「応援」
「挑む」
「創る」
「守る」
大崎市では、皆様からいただいた"ふるさと納税"を，
４つの使途に分けて活用しています。

「応援」使い道を特定せず大崎市を応援

学校給食地場産食材活用推進事業や子育て支援図書充実事業など7事業に，
約３億３，９８０万円 を使わせていただきました。

ふるさと納税寄附金を活用した主な事業

- 学校給食地場産食材活用推進事業
  (約5,800万円)

  新鮮でおいしい地場産食材をカレーなどの学校給食に活用しました。子どもたちは地場産食材を味わいながら，生産者や地元の産業について学ぶこともできました。

- 子育て支援図書充実事業　（約400万円）

  子育てを応援する育児書や子どもたちに楽しんでもらう児童書，絵本等を購入したほか，子育てママの復職を応援するイベントや，小さな子どもさんと保護者を対象に図書館の休館日を利用した図書館開放事業を開催しました。

ほか
活用事業

児童公園維持管理事業（約1,810万円）
田んぼダム推進事業　（約360万円）など

「挑む」 持続可能なまちづくりを推進するための事業

陸羽東線利用促進対策経費や世界かんがい施設遺産ツーリズム拠点推進事業など１７事業に，
約1億4，240万円 を使わせていただきました。

ふるさと納税寄附金を活用した主な事業

- **陸羽東線利用促進対策　（約360 万円）**

  陸羽東線沿線の古川駅，西古川駅，有備館駅，鳴子温泉駅の各駅前を会場に地域色豊かなイベントを同日に開催し，陸羽東線をPRするとともに，地域と一緒になって賑わいづくりを行いました

- **世界かんがい施設遺産ツーリズム拠点推進事業（約100万円）**

  大崎耕土の食の魅力を伝えるため，航空機の機内誌や情報誌などへの広告記事の掲載や，ブランド米「ささ結」や大崎ジビエが味わえるお店の紹介動画により，販売促進や地産地消への広がりを見せています。

ほか 活用事業

世界農業遺産推進事業（約1,450万円）
畜産総合対策事業　（約1,420万円）　など

「創る」地域産業を振興するための事業

シティプロモーション事業や産業推進機構連携事業など１４事業に，
*約１億９，８１０万円*を使わせていただきました。

ふるさと納税寄附金を活用した主な事業

- **シテイプロモーション事業　（約360万円）**

  台湾・香港での旅行博に東北観光推進機構・宮城県とともに参加し，観光プロモーションや旅行会社との商談会・セールスを通じ、大崎市の魅力をＰＲし，本市への誘客を促進しました。

- **産業推進機構連携事業　（約4,３00万円）**

  おおさきオープンイノベーションピッチおよび＃高校生ビジネスアイディアコンテストを開催し，スタートアップによる新たな価値の提供や高校生の起業家精神育成，大崎地域の創業に対する機運醸成を図ることができました。

ほか
活用事業

観光振興事業　（約2,810万円）
企業誘致促進事業（約3,270万円）
商工業育成事業　（約3,450万円）　など

「守る」 安全・安心・住みやすさを創出するための事業

公園維持管理事業や流域治水事業など３事業に，　*約１億１，３９０万円*　を使わせていただきました。

ふるさと納税寄附金を活用した主な事業

● 公園維持管理事業　（約1億530万円）

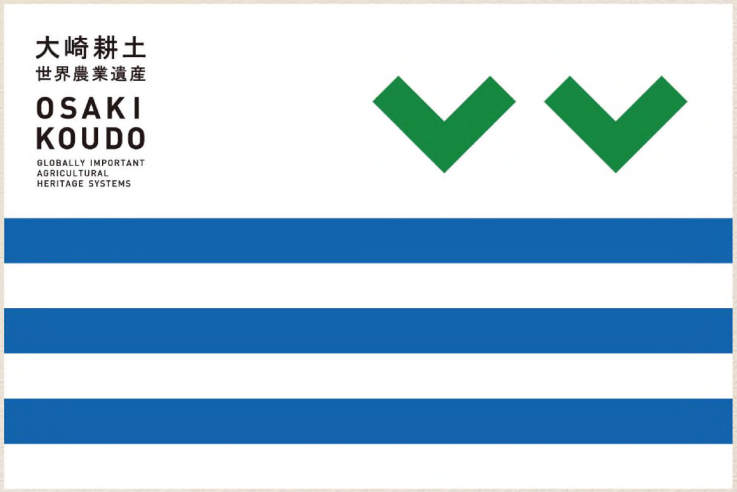
古川地域の上古川公園などの老朽化した遊具を更新しました。新しい遊具で子どもたちが楽しく遊んでいます。

● 流域治水推進事業　（約340万円）

本市にお住まいの方々へセミナー等の普及啓発活動や広報活動を実施し、水害リスクの自分事や流域治水の深化が図れました。

ほか
活用事業

災害時用備蓄品整備事業　（約520万円）



たくさんのあたたかいご支援をいただき，
ありがとうございました。